

ブルーエンジェルス風に仕上げた F-18ホーネット



↑4Pロールを行なうホーネット。下面のUSNAVYの文字がひとときわ鮮やか。

★詳細は本文143ページ

「OK模型のF-18ホーネットを組み立てているうちに、どうしても大好きなブルーエンジェルのカラーにしてみたくなって」と語るのは、スカイホークの4機編隊モデルや4月号の表紙

を飾ったB747-400などユニークなモデルを手がける安藤由隆氏（横浜市在住）。カラーリングは自動車用のアクリル・ラッカーを吹き付け、最後にクリヤー・ウレタンをスプレー。本機の

胴体に使用されているタフレックス材やE Z翼の上には塗料が乗りにくいですが、手持ちのプライマーを全面に塗布したところ、非常に塗料の食い付きが良くなったと言う。